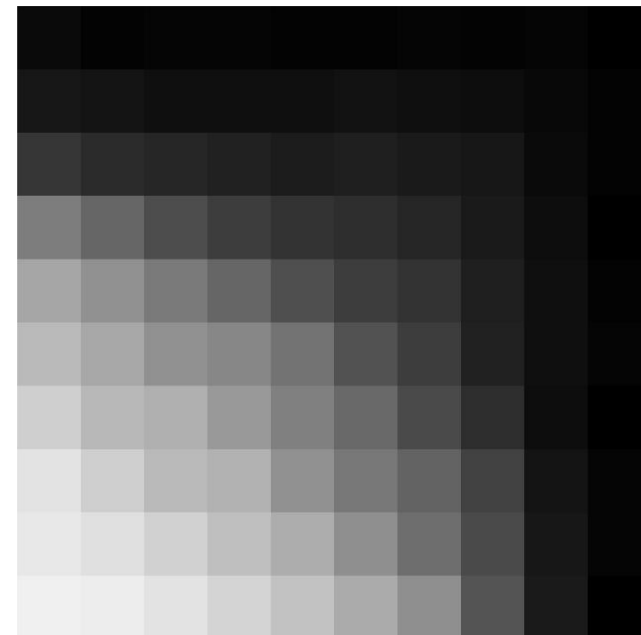


3836 東証プライム市場

# 株式会社アバントグループ

2025年6月期 第2四半期 決算説明資料

2025年1月31日



# 2025年6月期 第2四半期累計 決算ハイライト

## 売上高

**14,011** 百万円

(前年同期比 + **19.3%**)

連結決算開示事業、DX推進事業、経営管理ソリューション事業の3事業全てが売上成長を実現したことに加え、前年第1四半期に経営管理ソリューション事業において組織再編に伴い売上成長が抑制されていた反動もあり増収

## 営業利益

**2,537** 百万円

(前年同期比 + **34.2%**)

業容拡大に応じた人件費および及びIT費用、受注増対応の外注加工費、将来成長を実現するための投資性の費用が増加したものの、ソフトウェアビジネスの成長による利益率の向上及び増収効果、前年第1四半期に経営管理ソリューション事業の利益水準が低くとどまったことによる反動等もあり増益

## 当期純利益

**1,584** 百万円

(前年同期比 + **30.2%**)

営業利益の伸張があり、当期純利益でも増益

## 2025年6月期業績予想

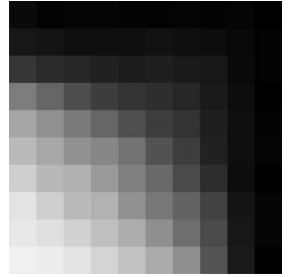
- 業績予想および期末配当予想の変更は無し
- 2025年6月期は、売上高**28,800**百万円（前年同期比+**17.9%**）、営業利益**4,900**百万円（同+**19.5%**）、当期純利益**3,350**百万円（同+**17.5%**）を予想
- 期末配当は、中期経営計画期間内の目標として掲げている純資産配当率8%の達成を志向して**1株あたり25円**を予想

# INDEX

- I. 2025年6月期 第2四半期累計の決算概要
- II. 業績予想 および 配当予想
- III. 「BE GLOBAL 2028」の進捗

\* 資料内の数値は表示単位未満を切捨てて表示しております。

当資料に掲載されている業績見通し、その他今後の予測・戦略などに関する情報は、当資料の作成時点において、当社が合理的に入手可能な情報に基づき、通常予測し得る範囲内で行った判断によるものです。しかしながら実際には、通常予測し得ないような特別事情の発生または通常予測し得ないような結果の発生などにより、資料記載の業績見通しとは異なる結果を生じるリスクを含んでおります。当社は、投資家の皆様にとって重要と考えられるような情報について、その積極的な開示に努めてまいります。当資料記載の業績見通しにのみ全面的に依拠してご判断されることはくれぐれもお控えになられるようお願いいたします。なお、いかなる目的であれ、当資料を無断で複製または転送などを行われぬようお願いいたします。



# I. 2025年6月期 第2四半期累計の決算概要

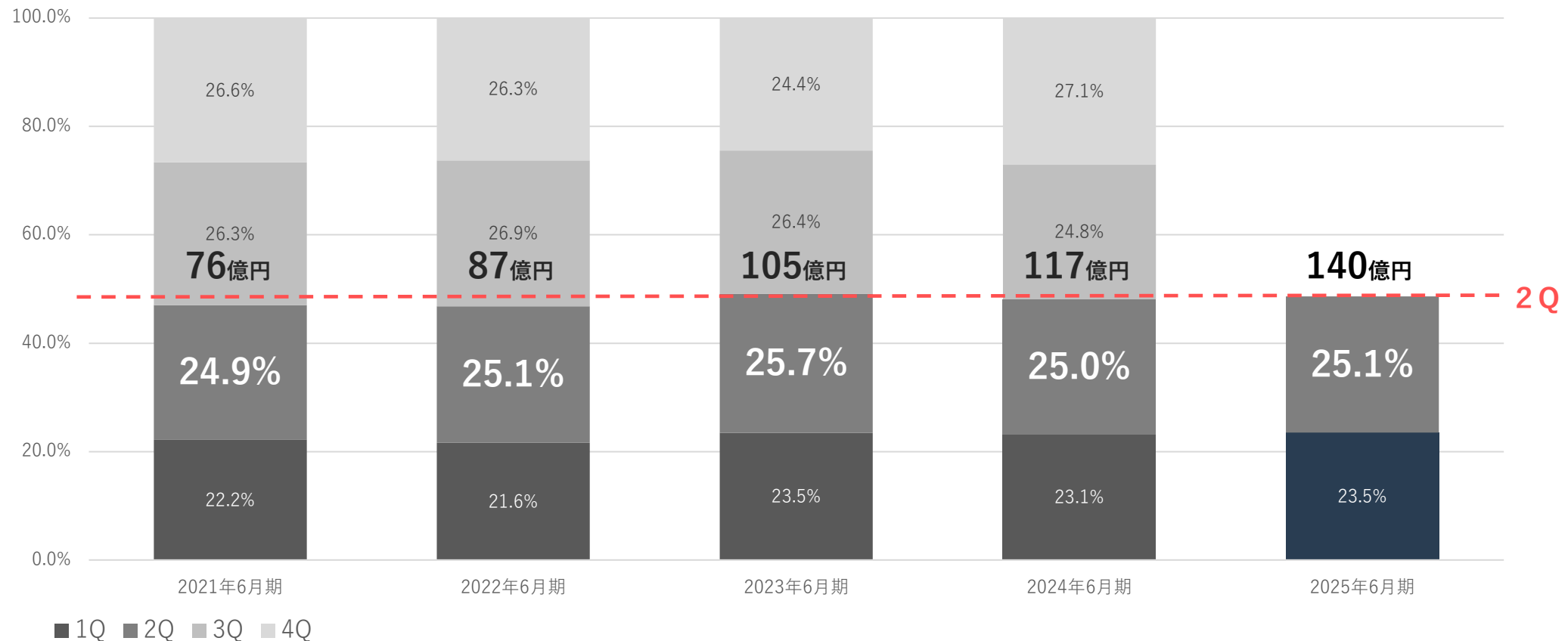
# 決算概要

- 売上高は、連結決算開示事業、DX推進事業、経営管理ソリューション事業の3事業全てが売上成長を実現したことに加え、前期1Qに経営管理ソリューション事業において組織再編に伴い売上成長が抑制されていた反動もあり、前年同期比19.3%増の14,011百万円
- 営業利益に関しては、業容拡大に応じた人件費及びIT費用、受注増に対応するための外注加工費、投資性の費用が増加したものの、ソフトウェアビジネスの成長による利益率の向上及び増収効果、前期1Qに経営管理ソリューション事業の利益水準が低くとどまったことによる反動等もあり、前年同期比34.2%増の2,537百万円

(百万円)	2025年6月期 第2四半期	前年同期比		2025年6月期 第2四半期累計	前年同期比	
		前年実績	増減率		前年実績	増減率
売上高	7,235	6,096	18.7%	14,011	11,742	19.3%
売上原価	3,902	3,296	18.4%	7,691	6,569	17.1%
売上総利益	3,332	2,799	19.0%	6,319	5,173	22.2%
売上総利益率	46.1%	45.9%	0.1pt	45.1%	44.1%	1.0pt
販管費	1,886	1,590	18.6%	3,781	3,282	15.2%
営業利益	1,446	1,209	19.6%	2,537	1,890	34.2%
営業利益率	20.0%	19.8%	0.1pt	18.1%	16.1%	2.0pt
純利益	968	733	32.0%	1,584	1,216	30.2%
純利益率	13.4%	12.0%	1.4pt	11.3%	10.4%	0.9pt
EBITDA	1,566	1,328	17.9%	2,783	2,126	30.9%
EBITDAマージン	21.7%	21.8%	-0.1pt	19.9%	18.1%	1.8pt

# 通期売上高見通しにおける進捗状況

- FY25 2Q累計売上高は通期売上高見通しの48.6%で進捗しており、過去4年間と同等の水準で推移



# グループコスト構造

- 活発な採用活動により採用費および人件費は増加
- 日本企業の中長期的なトレンドとなりつつある「データ及びデジタル技術を活用した企業経営・企業活動の高度化」を通じた競争力維持・強化のための投資ニーズが引き続き堅調。この需要に対応すべく外注費は増加
- 人員増とクラウド化対応（顧客向け、社内環境）によりIT費用も増加

(百万円)	2025年6月期 第2四半期	前年同期比		2025年6月期 第2四半期累計	前年同期比	
		前年実績	増減率		前年実績	増減率
売上高	7,235	6,096	18.7%	14,011	11,742	19.3%
人件費	3,247	2,846	14.1%	6,471	5,730	12.9%
採用費	143	102	39.9%	289	233	24.0%
外注費	1,206	981	22.9%	2,397	2,007	19.4%
IT費用	365	310	17.7%	753	624	20.7%
事務所費用	227	216	4.9%	465	428	8.7%
その他	599	429	39.5%	1,098	830	32.3%
総費用	5,789	4,886	18.5%	11,473	9,852	16.5%
営業利益	1,446	1,209	19.6%	2,537	1,890	34.2%
営業利益率	20.0%	19.8%	0.1pt	18.1%	16.1%	2.0pt

# 事業セグメント別業績

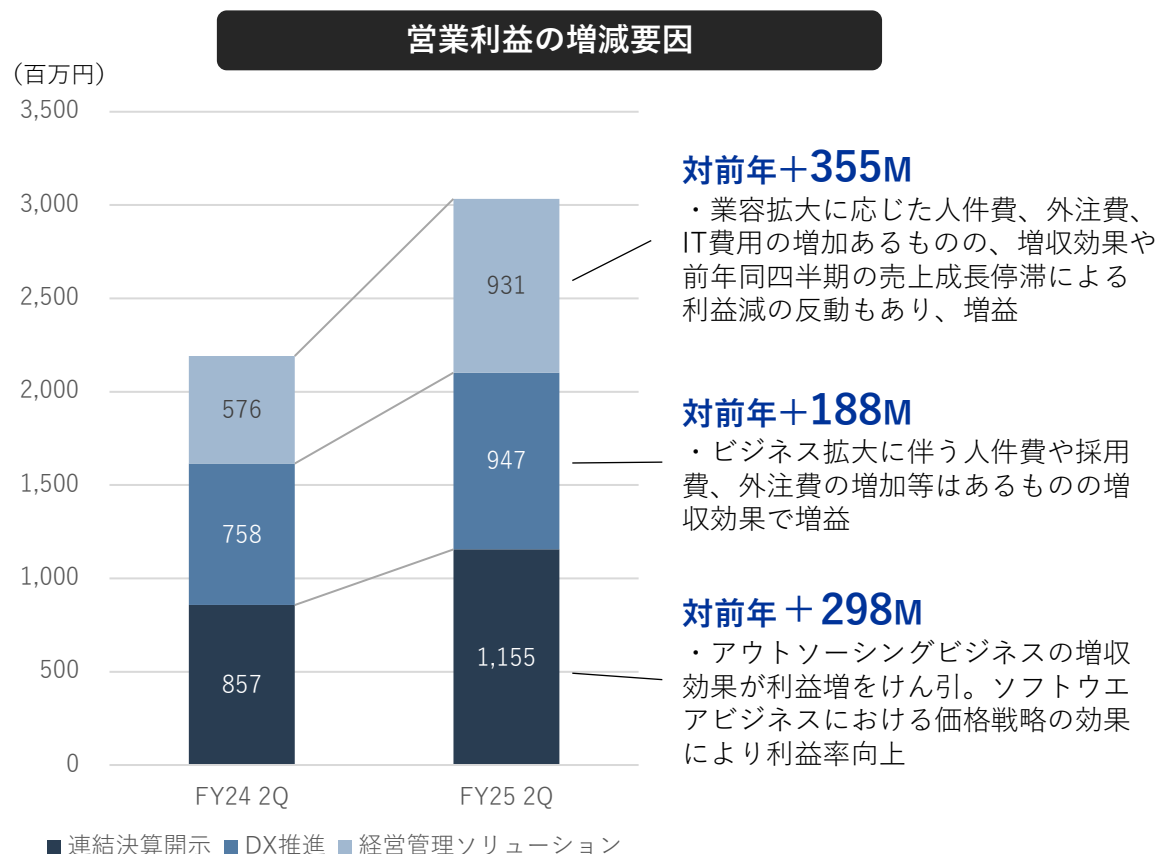
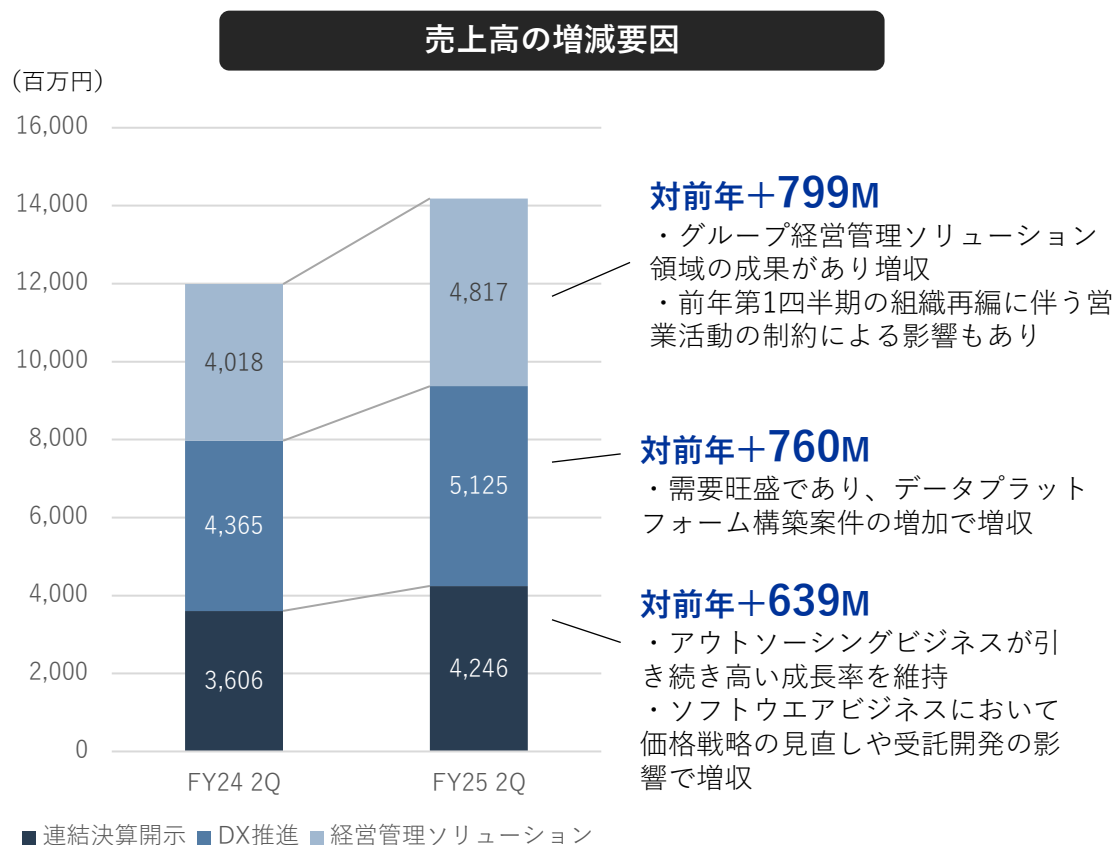
- 当期2Qは当期1Qからの傾向が継続し、すべての事業セグメントで増収増益。  
当期2Q累計は、前期1Qの利益水準が低くとどまった経営管理ソリューションの増加率が特に高い
- 受注額および受注残についても、すべての事業セグメントで対前年プラス

	(百万円)	2025年6月期 第2四半期	前年同期比		2025年6月期 第2四半期累計	前年同期比	
			前年実績	増減率		前年実績	増減率
連結決算開示	売上高	2,160	1,858	16.2%	4,246	3,606	17.7%
	営業利益	618	493	25.5%	1,155	857	34.8%
	営業利益率	28.6%	26.5%	2.1pt	27.2%	23.8%	3.4pt
	受注額	2,034	1,739	16.9%	4,406	3,561	23.7%
	受注残	4,841	3,904	24.0%	4,841	3,904	24.0%
DX推進	売上高	2,644	2,193	20.6%	5,125	4,365	17.4%
	営業利益	509	410	24.1%	947	758	24.9%
	営業利益率	19.3%	18.7%	0.5pt	18.5%	17.4%	1.1pt
	受注額	2,548	2,078	22.6%	4,975	4,105	21.2%
	受注残	1,919	1,445	32.8%	1,919	1,445	32.8%
経営管理ソリューション	売上高	2,517	2,155	16.8%	4,817	4,018	19.9%
	営業利益	560	427	31.1%	931	576	61.6%
	営業利益率	22.3%	19.8%	2.4pt	19.3%	14.3%	5.0pt
	受注額	2,299	1,995	15.2%	4,375	3,618	20.9%
	受注残	3,564	2,713	31.3%	3,564	2,713	31.4%



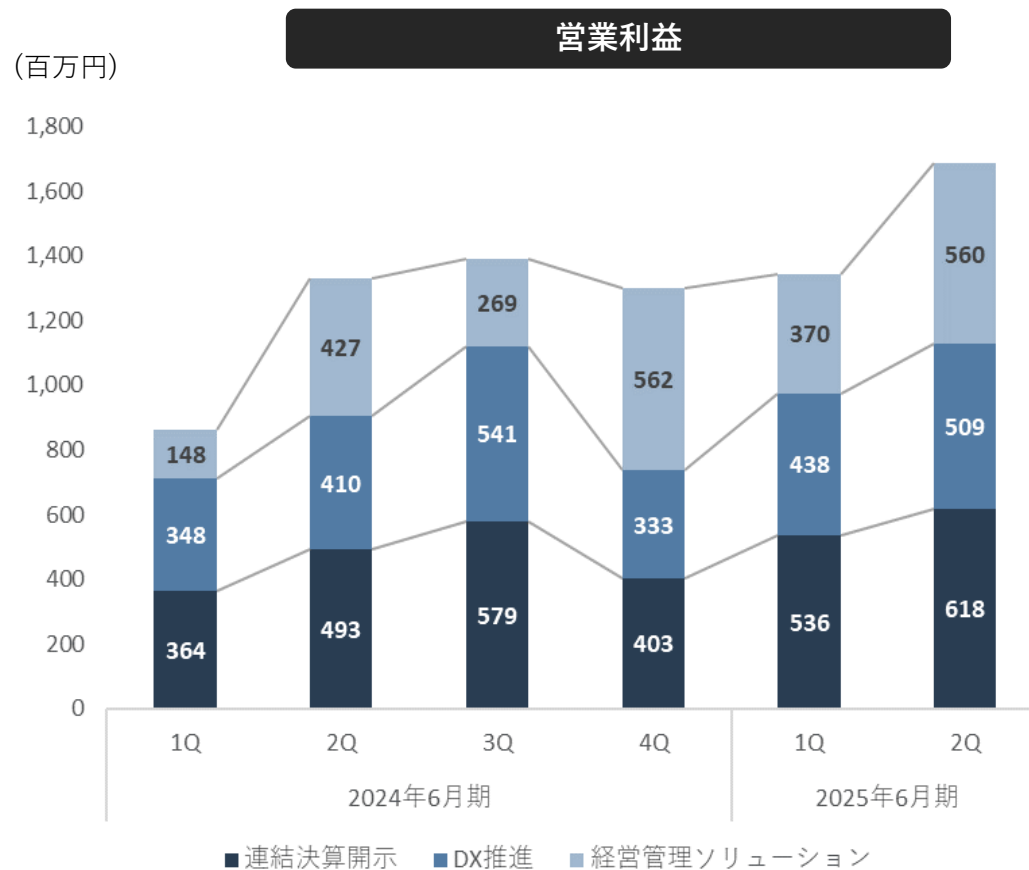
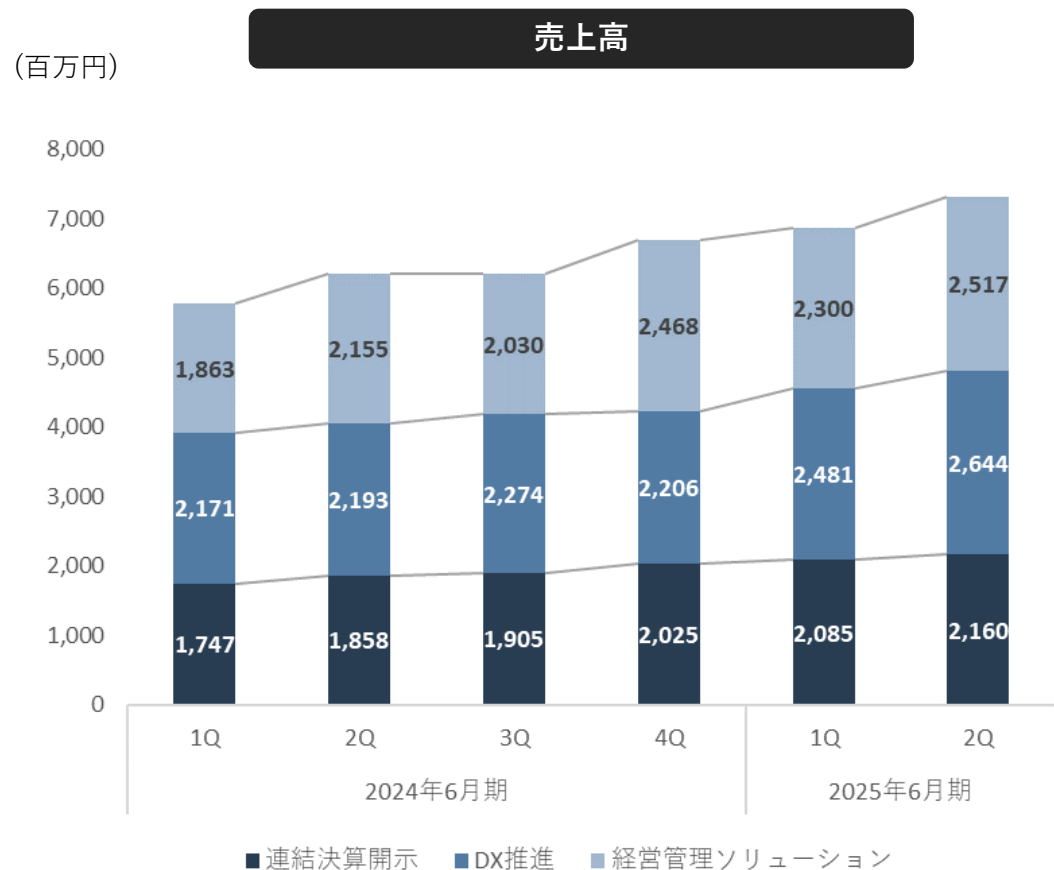
# 事業セグメント別業績（要因）

- 連結決算開示事業はアウトソーシング事業堅調で増収し、収益面でもアウトソーシング事業の成長がけん引
- DX推進事業は引き続き旺盛な需要で増収増益
- 経営管理ソリューション事業はグループ経営管理ソリューションの事業領域において成果が出始めていることに加え、前期1Qの事業再編に伴い営業活動に制約が生じ売上成長が抑制されていた影響もあり、増収増益



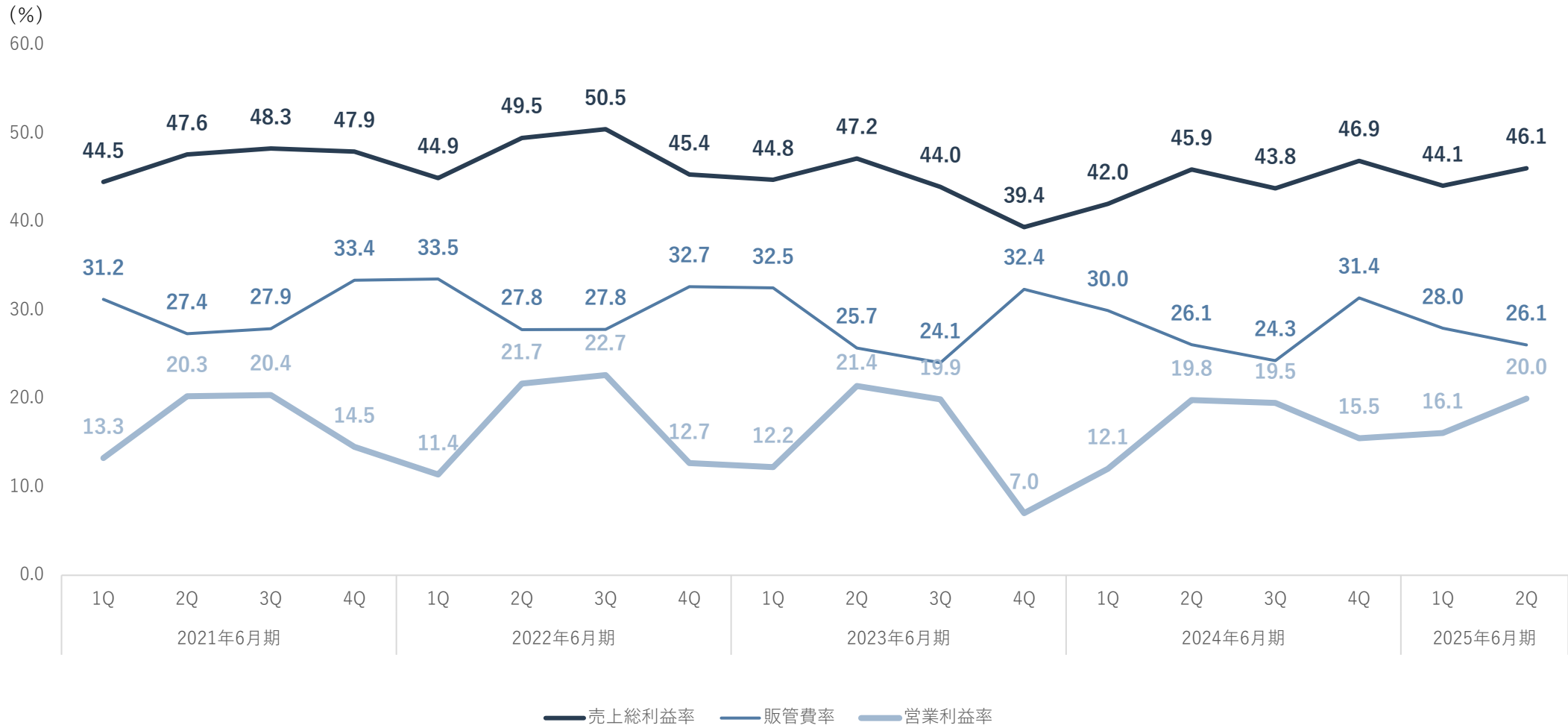
# 四半期推移 セグメント別売上高および営業利益

- すべての事業セグメントで、前四半期比で増収・増益。  
2Qと3Qは収益力が高まり、4Qは業績連動賞与や新卒入社で収益性が低くなる傾向が例年ある
- 事業再編による一過性の影響が経営管理ソリューションの前期1Qに出ている



# 四半期推移 利益率

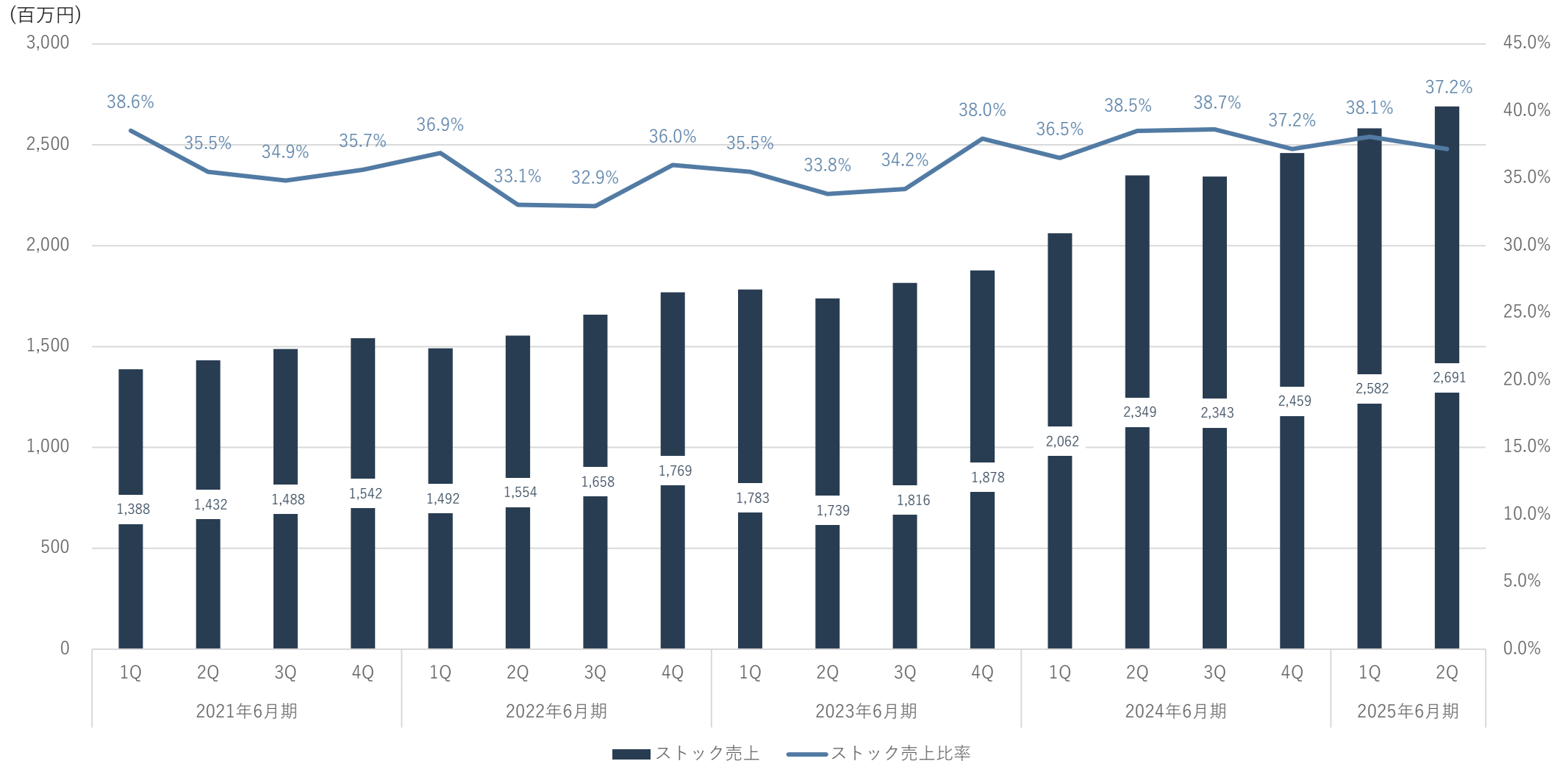
- 当期2Qの営業利益率は例年の2Q、3Qと同水準。前期1Qは事業再編に伴い経営管理ソリューションに制約があり売上総利益率が低下していたものの、その後は売上総利益率、営業利益率ともに回復



2022年第1四半期連結会計期間の期首より、「収益認識に関する会計基準」（企業会計基準第29号 2020年3月31日）等を適用しています。

# 四半期推移 ストック売上高・ストック比率

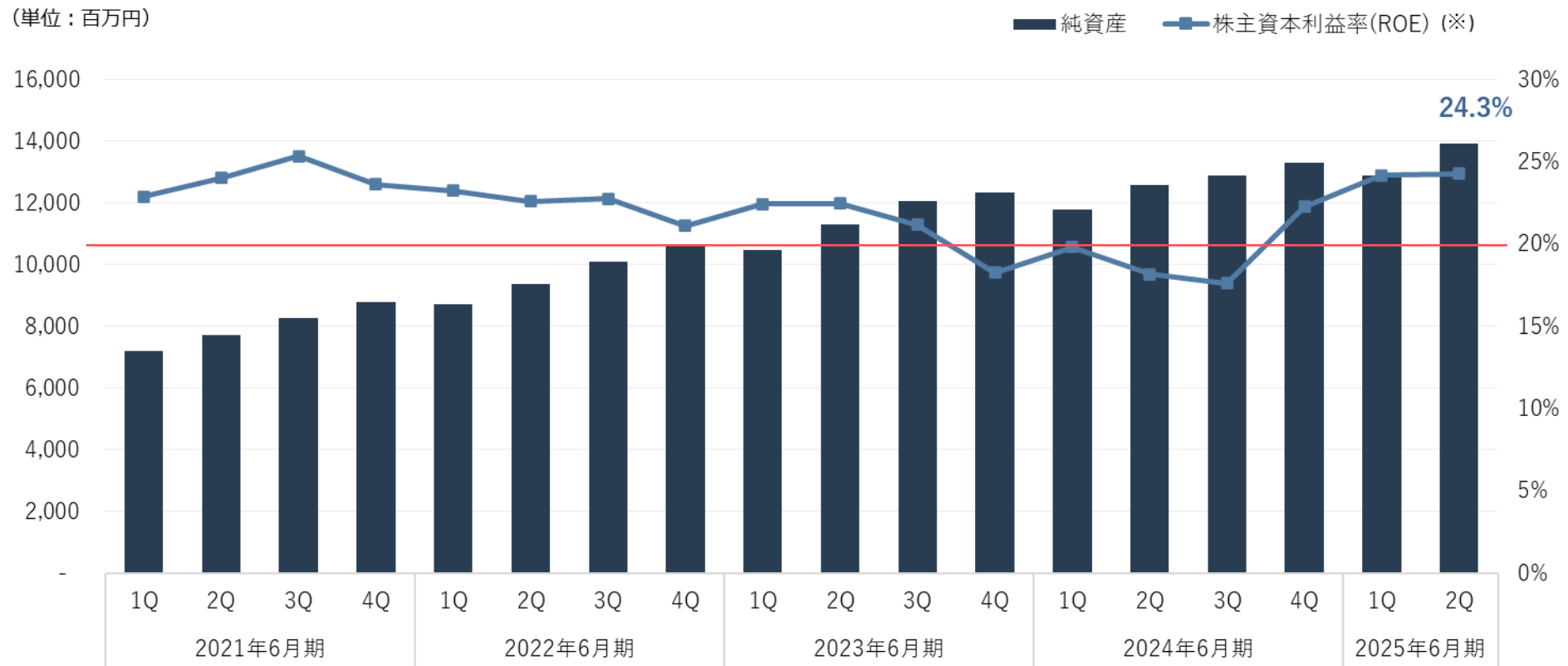
■ ストック比率は大きく水準は変わらないものの、ストック売上高の絶対値は堅調に推移



2022年第1四半期連結会計期間の期首より、「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号 2020年3月31日)等を適用しています。

# ROEの推移

- 純資産は当期1Qから積み上がりがあるが、増益の影響もあり、ROE\*は当期1Q水準を維持
- 当社グループの経営原則を遵守し、収益性をさらに高め、かつ、資産をより効率的に運用することを通じて、平均20%以上の維持を目指す

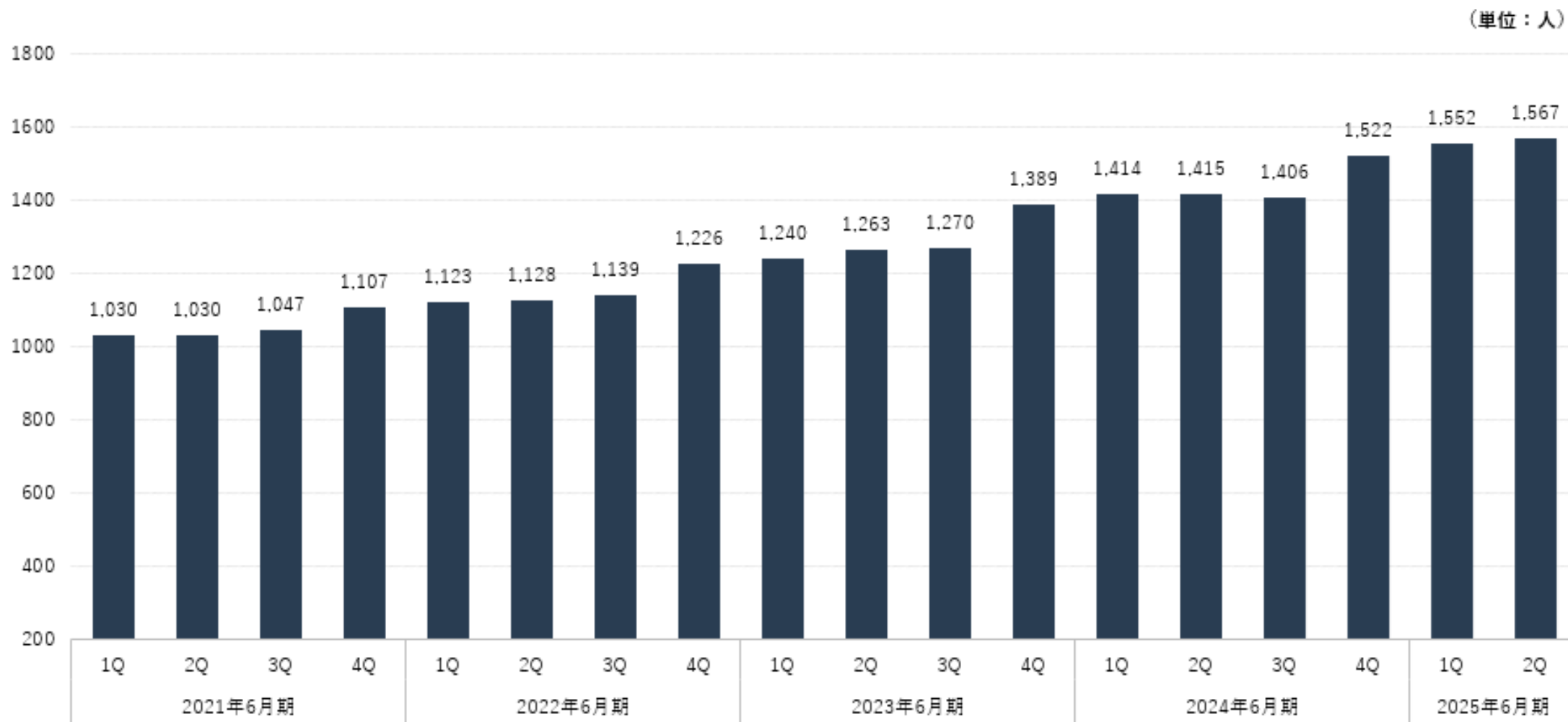


※過去4四半期分の数値を基に計算しています。

2022年第1四半期連結会計期間の期首より、「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号 2020年3月31日)等を適用しています。

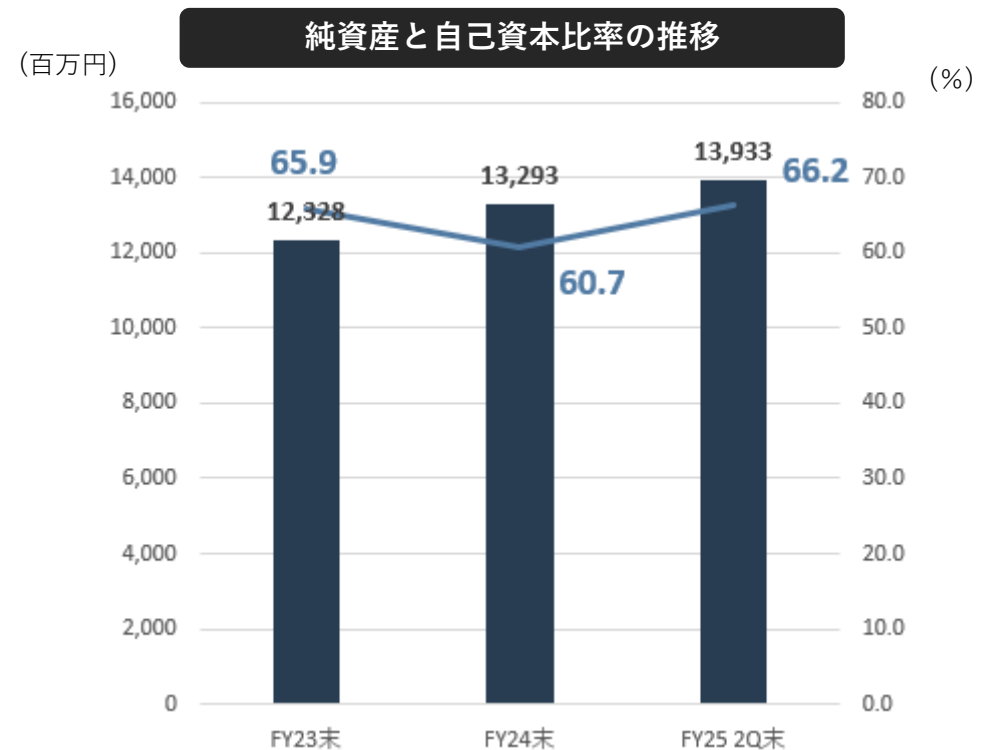
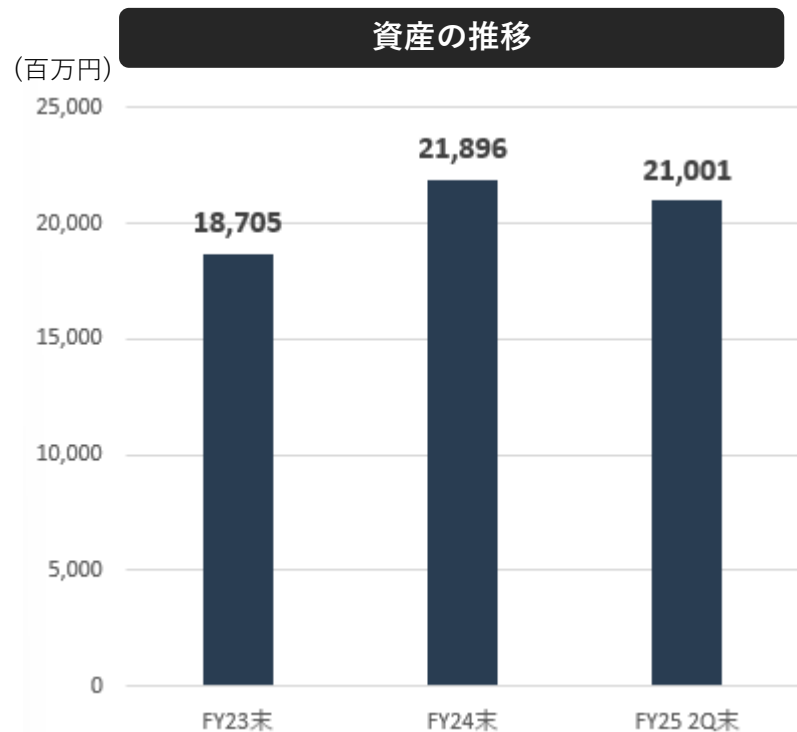
# グループ従業員数の推移

- 持続的な成長を実現するため、人員数は増加傾向にあるが、当期2Qは微増



# 財務状況の推移

- 総資産は前期末比895百万円減の21,001百万円。これは、前期末収計上されていた法人税等の還付などによる流動資産の減少591百万円、及びソフトウェアの減少155百万円、繰延税金資産の減少165百万円などによる
- 純資産は、親会社株主に帰属する中間純利益1,584百万円の計上、剰余金の配当708百万円の支払いにより、前期末比639百万円増の13,933百万円。自己資本比率は66.2%と高水準で推移

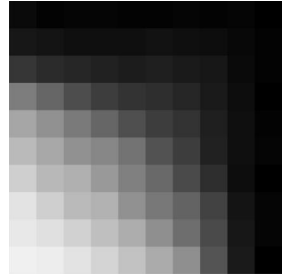


# キャッシュフローの状況

- 営業キャッシュフローは、増加要因の主な内訳は、税金等調整前中間純利益2,646百万円、法人税等の還付額339百万円、減価償却費245百万円であり、減少要因の主な内訳は、法人税等の支払額985百万円、賞与引当金の減少額587百万円、契約負債の減少額391百万円、未払金及び未払費用の減少額262百万円、売上債権及び契約資産の増加額238百万円
- 財務キャッシュフローは、支出の主な内訳は、配当金の支払額708百万円、自己株式の取得による支出351百万円であり、対前年同期比で26百万円の使用増

(百万円)	2025年6月期 第2四半期	前年同期比		2025年6月期 第2四半期 累計	前年同期比	
		前年実績	増減額		前年実績	増減額
営業CF	1,399	478	921	851	349	501
投資CF	△ 66	△ 145	79	△ 185	△ 239	54
フリーCF	1,332	332	1,000	666	110	556
財務CF	△ 7	△ 5	△ 2	△ 1,052	△ 1,025	△ 26





## II.業績予想 および 配当予想

## 2025年6月期 通期業績予想

- 2025年6月期についても、売上高は対前年比17.9%増の28,800百万円と増収を見込む
- 営業利益は、対前年比19.5%増の4,900百万円、  
当期純利益は、対前年比17.5%増の3,350百万円と増益を見込む

	(百万円)	2024年6月期 (実績)	2025年6月期 (予想)	増減額	増減率
売上高		24,418	28,800	4,381	17.9%
営業利益		4,099	4,900	800	19.5%
営業利益率		16.8%	17.0%	-	-
当期純利益		2,850	3,350	499	17.5%

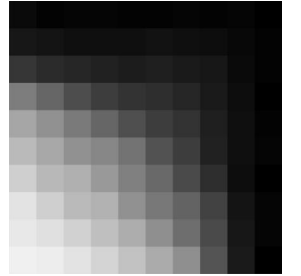
# 株主還元

- 2024年6月期のDOEは5.5%で、東証上場企業平均（12ヶ月）の3.2%を大幅に上回る水準を達成
- 2025年6月期の1株当たり配当は、安定的な配当を継続して行う方針に伴い、1株当たり25円の予想。DOEは6.23%となる水準



## 株主還元の考え方

- 配当は株主還元政策の重要事項の位置づけ
- 純資産配当率などの指標に注目することで、毎期の業績に大きく左右されることなく、配当金額を安定的に維持ないしは向上していくことを指向
- 純資産配当率は東証全上場企業の平均値を常に上回り、新中期経営計画の期間内に8%の達成を目指す



### III. 「BE GLOBAL 2028」の進捗

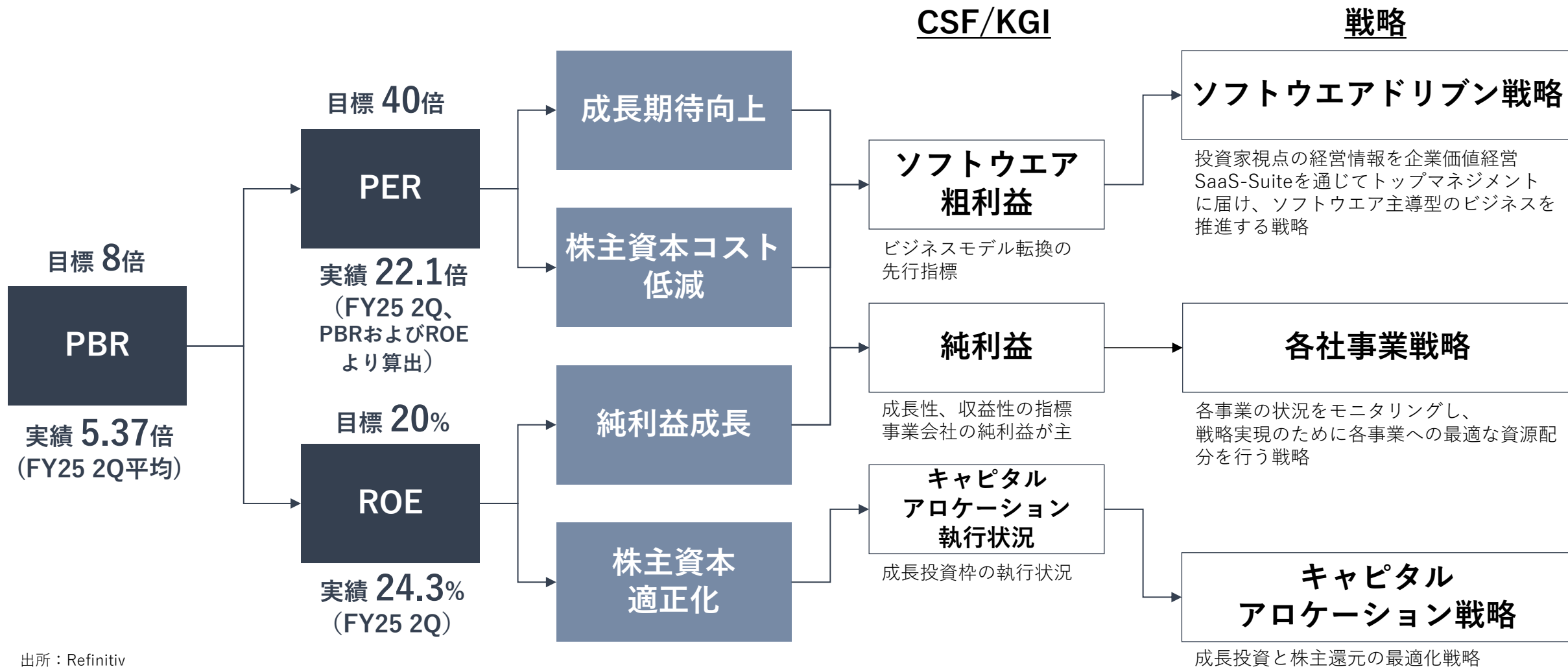
# BE GLOBAL 2028 (BG28) 2年目の計画

- BG28 2年目の計画はBG28 当初計画におけるFY25水準を上回るが、ソフトウェア粗利益はほぼ計画通りに留まる

	FY24 実績	FY25			FY28 計画
		計画	中計比	前年比	
売上高	24,419M	28,800M	+6.8%	+17.9%	40,000~ 45,000M
営業利益	4,099M	4,900M	+19.0%	+19.5%	9,000~ 11,000M
営業利益率	16.8%	17.0%	+1.8pts	+0.2pts	20~24%
純利益	2,850M	3,350M	+25.2%	+17.5%	6,000~ 7,000M
1人当たり営業利益	2.8M	3.0M	+21.8%	+5.6%	3.9M
ソフトウェア粗利益	2,442M	2,474M	+0.7%	+1.3%	5,500~ 6,000M
ROE	22.3%	22.4%	+4.0pts	+0.1pts	20%以上
DOE	5.5%	6.2%	▲0.3pts	+0.7pts	8.1%以上
配当	19円	25円	±0	+31.6%	51円以上

# PBRツリーを用いた戦略実行モニタリング

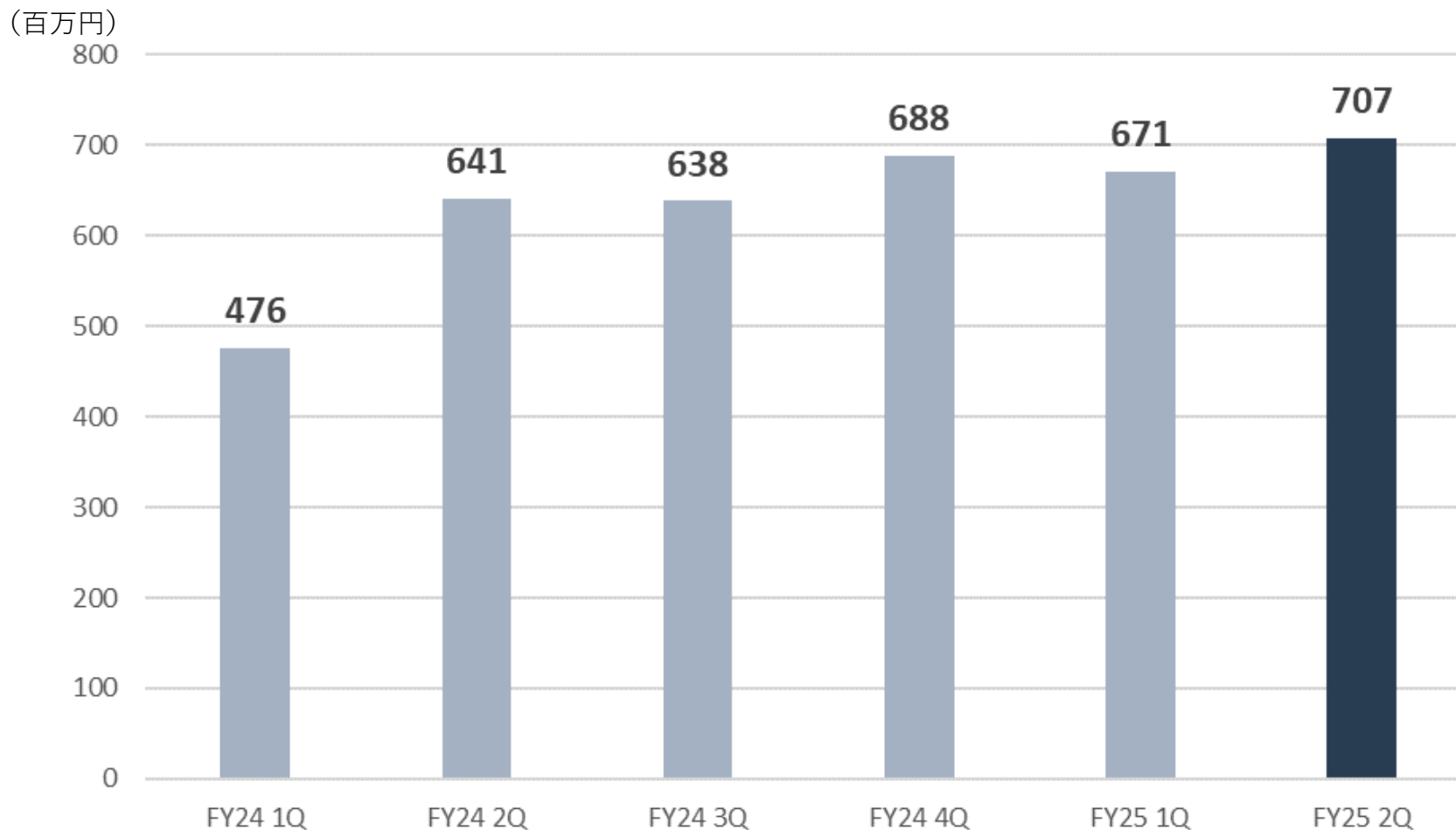
- ソフトウェア粗利益は対前年同期比で増加（次頁参照）、ソフトウェアドリブン戦略のキーとなる製品であるTRINITY BOARDの受注も開始

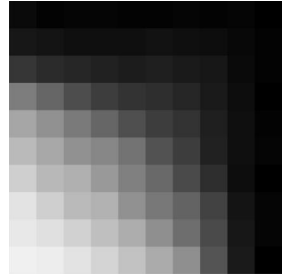


出所：Refinitiv

# ソフトウェア粗利益の四半期推移

- ソフトウェア売上高の増加、外注費の減少により前年同四半期比で10.5%の増加、前四半期比で5.5%の増加



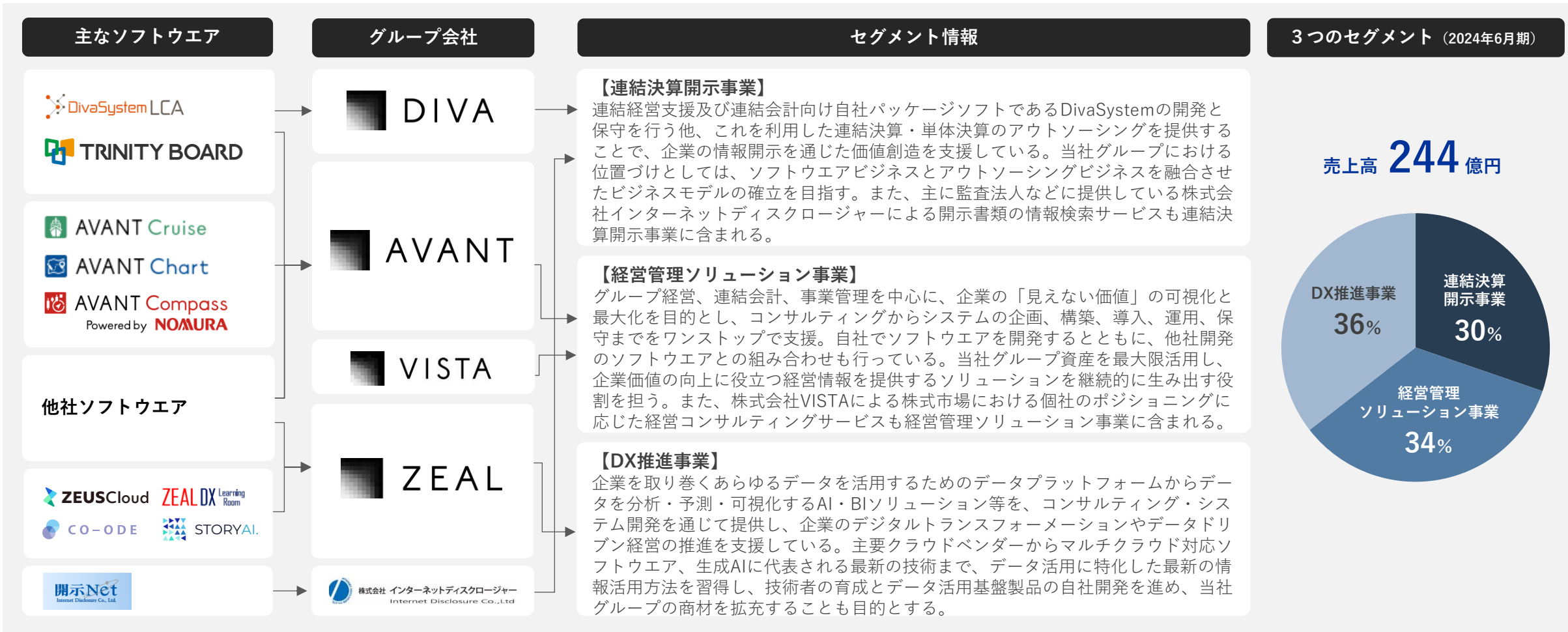


## 参考資料：会社概要

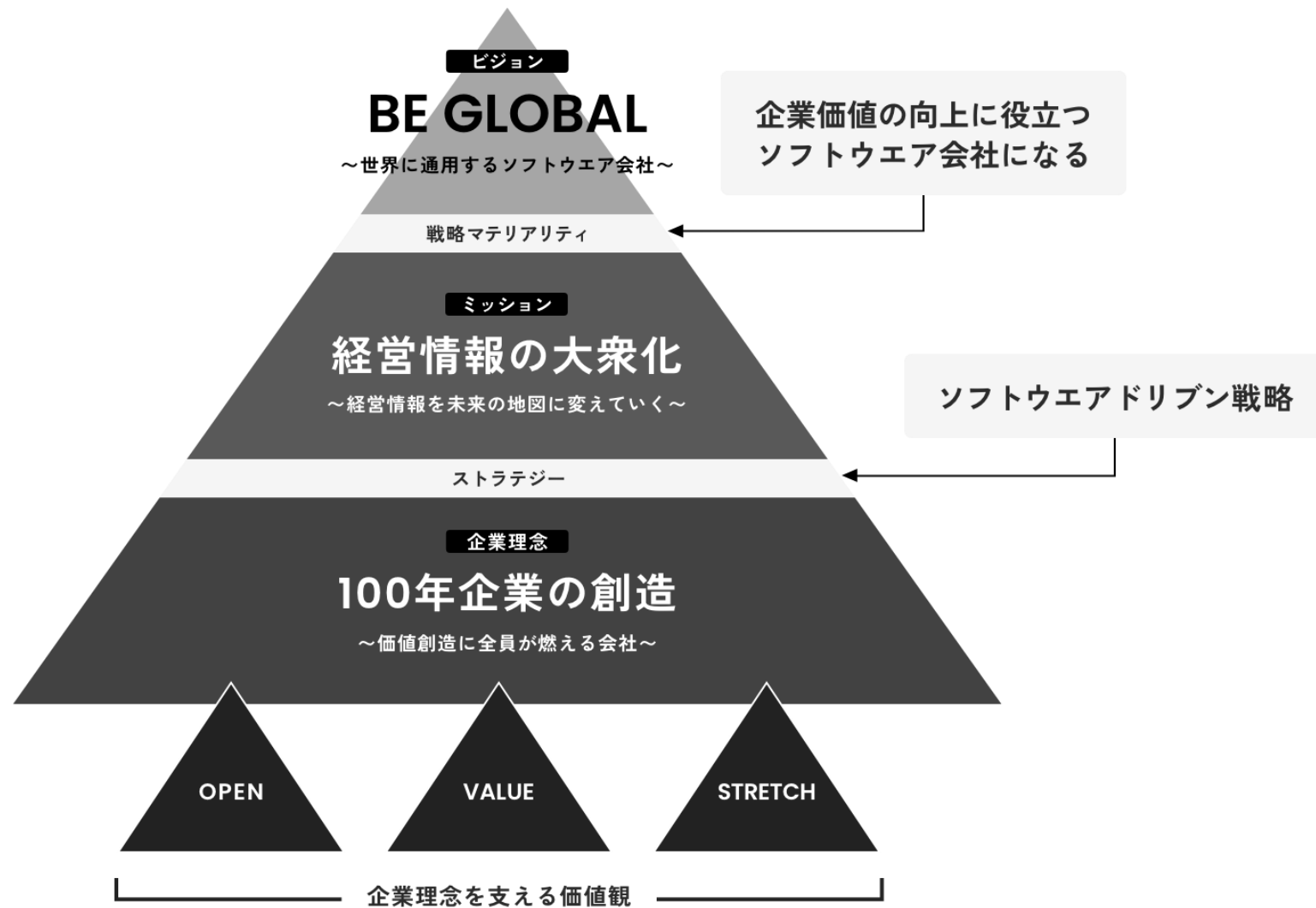


# 会社紹介 アバントグループについて

会社名 : 株式会社アバントグループ (持株会社)  
 創業 : 1997年5月26日  
 代表 : 代表取締役社長 グループCEO 森川 徹治  
 時価総額 : 531億円 (東証プライム、証券コード3836、2024年6月末時点)



# アバントグループの理念体系



# アバントグループはBE GLOBAL実現に向けた次の5年へ

連結会計事業「国内トップシェア」を確立

持株会社制／グループ経営の拡大

BE GLOBAL

政府主導  
イニシアティブ

■連結会計制度  
(2000年3月期～)

■四半期開示義務化  
(2003年4月～)

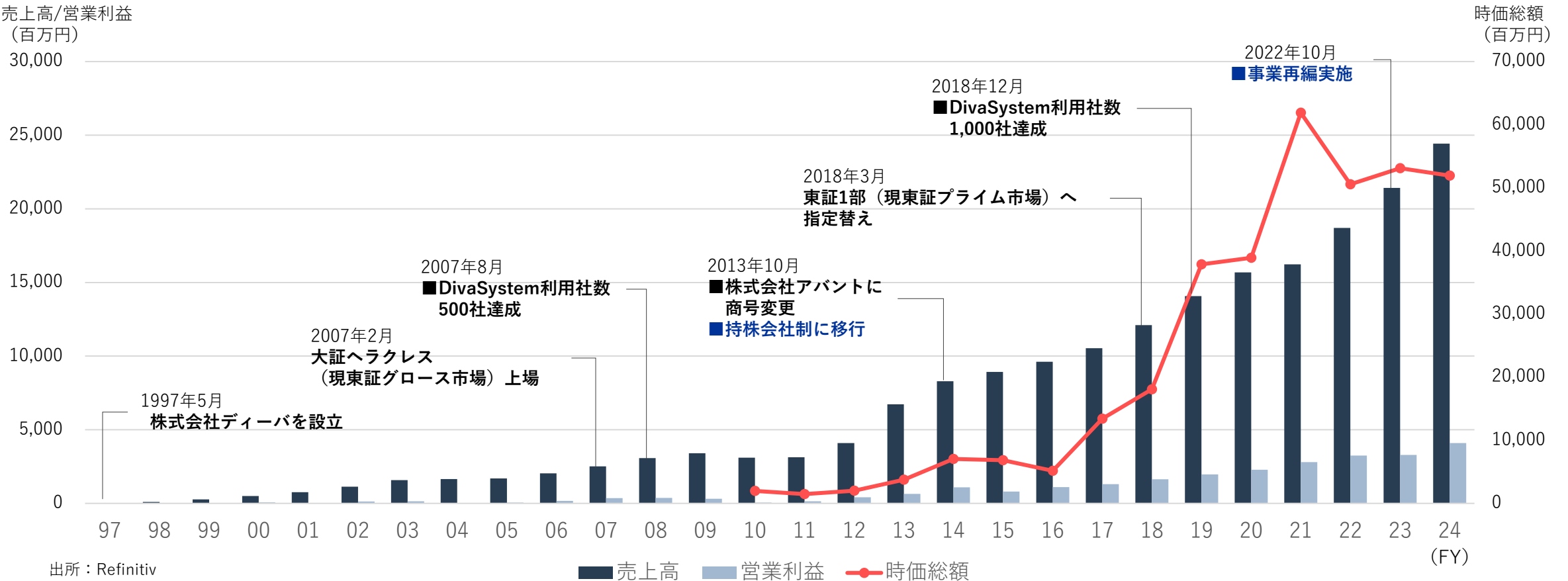
■内部統制報告制度 (J-SOX)導入  
(2008年4月～)

■IFRS任意適用  
(2010年3月期～)

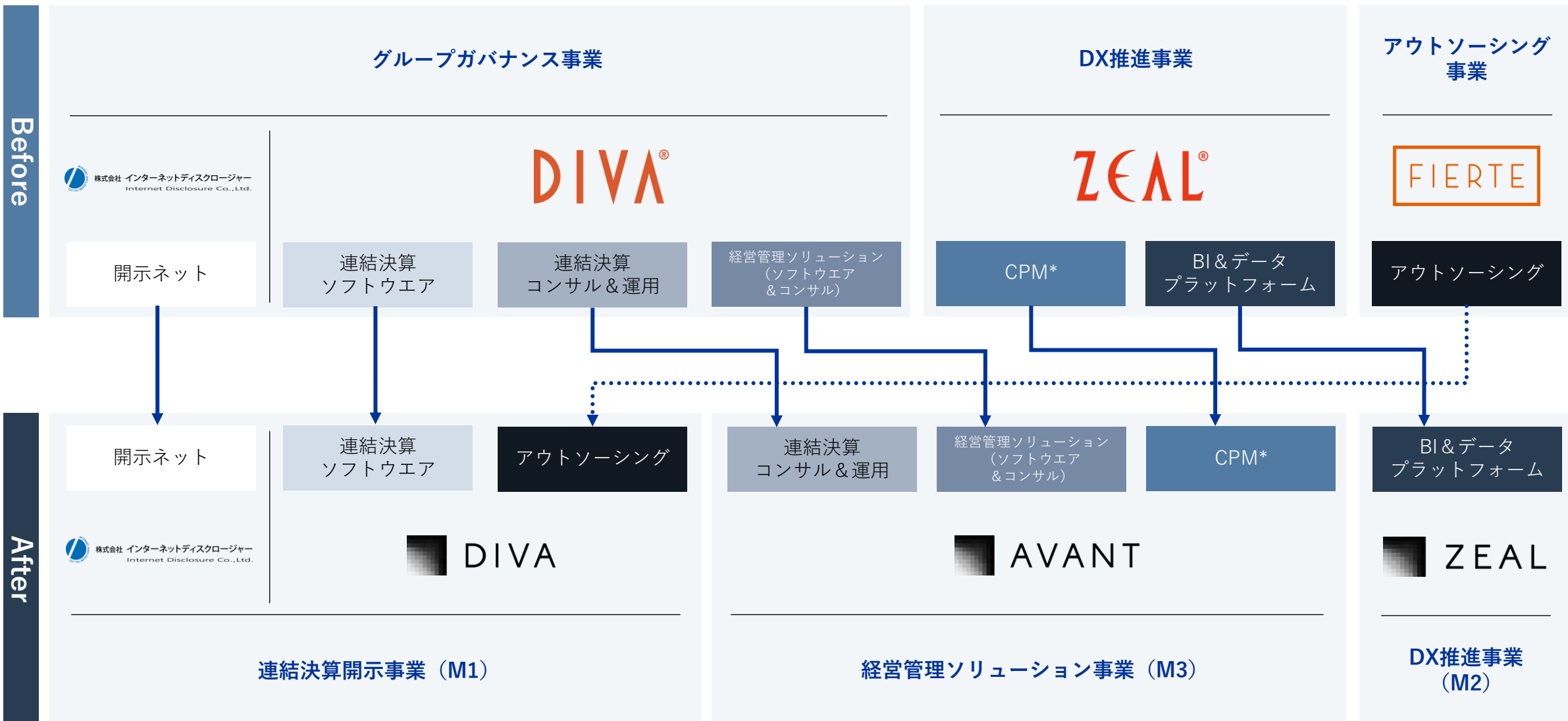
■コーポレート  
ガバナンス・コード  
(2015年6月～)

■グループ・ガバナンス  
実務指針  
(2019年9月～)

■東証より「資本コスト  
や株価を意識した経営  
の実現に向けた対応」  
の要請 (2023年3月～)



# 新セグメントへの組み替えについて



※CPM : Corporate Performance Management

# 数値で見るアバントグループ

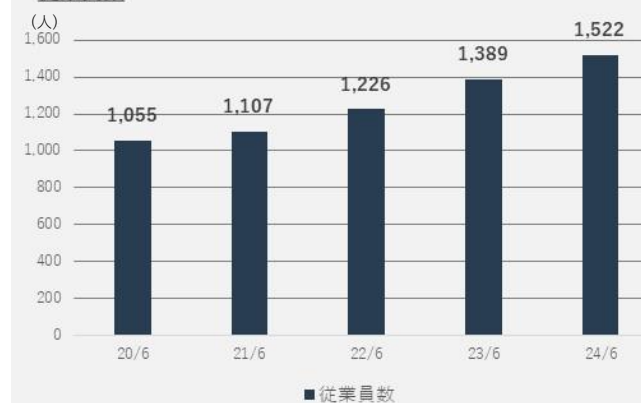
売上高／売上高成長率



GPP (売上高成長率 + 営業利益率)



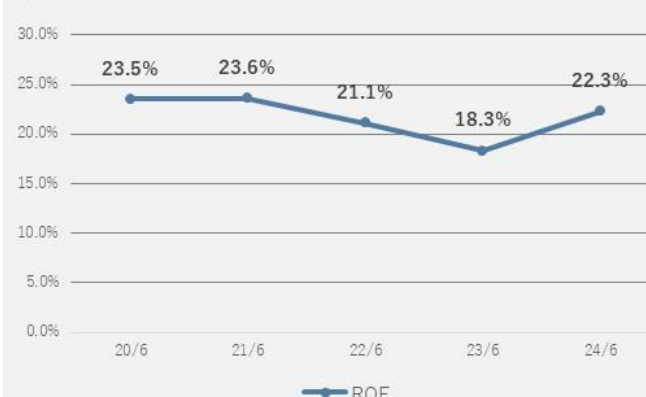
従業員数



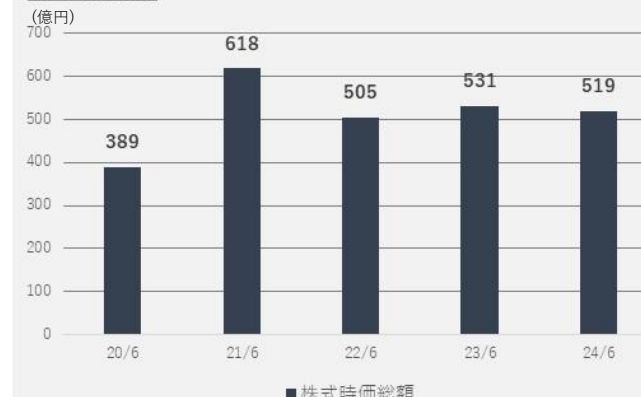
営業利益／営業利益率



ROE

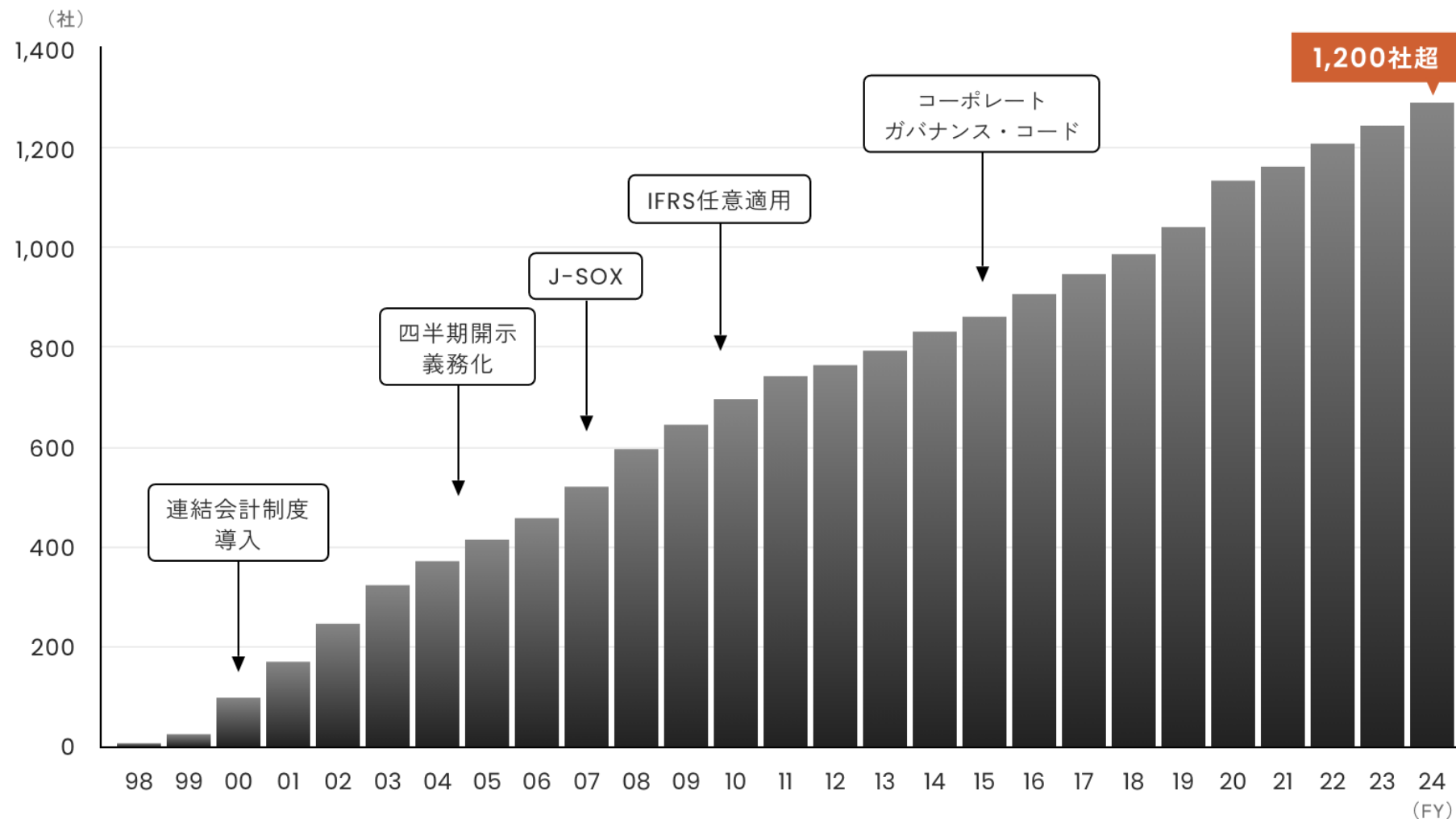


株式時価総額



# アバントグループ ソフトウェア製品導入企業の推移

- ディスクロージャー規制強化に伴い、連結会計システムLCAが導入数をけん引



# 連結会計システムLCAの顧客基盤（時価総額別シェア）

- 販売実績は1,100社以上※1
- 2023年度連結会計ソフトウェア市場シェアは43.8%※2
- 制度会計から予算・管理会計等、企業のガバナンス強化をサポート



※1 2024年6月末時点

※2 富士キメラ総研「ソフトウェアビジネス新市場 2023年版」連結会計管理ソフト 市場占有率推移<パッケージ>（2023年度実績）

## 将来見通しに関する注意事項

当資料に掲載されている業績見通し、その他今後の予測・戦略などに関する情報は、当資料の作成時点において、当社が合理的に入手可能な情報に基づき、通常予測し得る範囲内で行った判断によるものです。

しかしながら実際には、通常予測し得ないような特別事情の発生または通常予測し得ないような結果の発生などにより、資料記載の業績見通しとは異なる結果を生じるリスクを含んでおります。

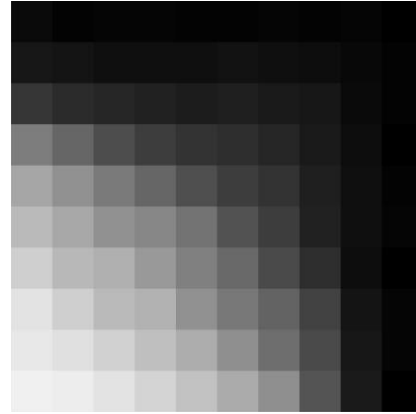
当社は、投資家の皆様にとって重要と考えられるような情報について、その積極的な開示に努めてまいります。当資料記載の業績見通しのみ全面的に依拠してご判断されることはくれぐれもお控えになられるようお願いいたします。なお、いかなる目的であれ、当資料を無断で複製または転送などを行われぬようお願いいたします。

お問い合わせ先

株式会社アバントグループ IR室

[ir@avantgroup.com](mailto:ir@avantgroup.com)





AVANT GROUP

SUSTAINABILITY IS VALUE